

# ところざわ 市議会だより

平成 23 年(2011 年) 8 月 19 日/年 4 回発行  
発行/所沢市議会 編集/広聴広報委員会  
〒 359-8501 埼玉県所沢市並木一丁目 1 番地の 1



第 159 号



■ 5 月 28 日に富岡公民館ホール・6 月 1 日に山口公民館ホールで議会報告会を開催しました。

## 議会報告会を開催しました

### おもな内容

- ◆第 1 回 (5 月) 臨時会 議会の新役員構成決まる…………… 2
- ◆第 2 回 (6 月) 定例会 おもな議案の概要…………… 3～4
- ◆議会報告会の内容をお知らせします…………… 5
- ◆市政に対する一般質問…………… 6～11
- ◆議員の紹介 議会の構成/委員会…………… 12～15
- ◆請願・陳情審議の結果・可決された意見書・市議会ココ 3 か月 ほか …… 16

ページ

### 平成23年 第2回定例会(6月14日～7月5日)

質問・答弁は要旨を掲載しています。なお、会議録は作成後、市立図書館、市政情報センター(市役所1階)ほかで閲覧できます。

♻️ 本紙は古紙再生紙を使用しています。

●市議会ホームページアドレス <http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/> → 「市議会」をクリック

平成 23 年第 1 回 (5 月) 臨時会

# 議会の新役員構成を 決定しました



第 56 代議長 **中村 太**  
(至誠クラブ・3 期)



第 57 代副議長 **村上 浩**  
(公明党・3 期)



## 議長就任のあいさつ

市民の皆さまにおかれましては平素より所沢市議会の諸活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたびの第 1 回臨時会におきまして第 56 代市議会議長に就任させていただきました。

もとより微力ではございますが、公正かつ円滑な議会運営を行うとともに、分権時代にふさわしい自治体議会の構築に向け、鋭意努力してまいる所存でございます。

さて、一昨年 2 月、本市議会の改革の成果とこれからの方向性を議会自らがまとめた所沢市議会基本条例が全会一致により成立しました。この条例の施行にともない、本市議会は一般質問に一问一答方式を導入、市民と議員が自由に情報や意見を交換する議会報告会を開催するなど、活性化の歩みを着実に進めているところでございます。

今後とも本条例の目的である市民生活の向上、市勢の伸展及び民主政治の健全な発展を目指し、議会活動を行ってまいりますので、市民の皆さまをはじめ関係各位のご指導とご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

4 月の市議会議員一般選挙後、初めての議会となる平成 23 年第 1 回臨時会が、5 月 16 日に開会されました。

この臨時会では、初めに議長選挙が行われ、投票の結果、中村 太議員(至誠クラブ・3 期)が当選し、第 56 代議長に就任しました。続いて副議長選挙が行われ、投票の結果、村上 浩議員(公明党・3 期)が当選し、第 57 代副議長に就任しました。

このほか、常任委員会委員、議会運営委員会委員、広聴広報委員会委員の選任が行われました。(15 ページ参照)

市長からは専決処分の承認を求める議案 5 件が提出され、審議の結果、いずれも原案のとおり承認しました。

### ■専決処分の承認(5 件)

○平成 22 年度所沢市一般会計補正予算  
(第 8 号)

○平成 22 年度所沢市老人保健特別会計補正  
予算 (第 2 号)

○所沢市税条例の一部を改正する条例

### 【2 件】

○所沢市国民健康保険条例の一部を改正する  
条例

また、農業委員会委員の辞任に伴い、矢作いづみ議員(日本共産党・3 期)、西沢一郎議員(公明党・2 期)、岡田静佳議員(所沢フォーラム「おおぞら」・3 期)を委員として推薦しました。

# 平成 23 年第 2 回 (6 月) 定例会

## 一般会計補正予算など議案 12 件を可決・同意



平成 23 年第 2 回 (6 月) 定例会は、6 月 14 日から 7 月 5 日までの 22 日間の会期で開会されました。

市長からは、補正予算 2 件、条例関係 2 件、財産取得 1 件など、計 12 件の議案が提出され、すべて可決・同意しました。

議員からは、「原発の安全対策の強化とエネルギー政策の転換を求める意見書について」の議案 (16 ページ参照) が提出され、全会一致で可決しました。

### おもな議案の概要

#### 予算関係

一般会計の補正は 1 億 9,005 万 9 千円の増額を行ったもので、補正後の予算総額は 875 億 2,005 万 9 千円となりました。

おもな補正予算の内容は、次のとおりです。

#### ■災害弔慰金支給事業

750 万円

地震や豪雨等の自然災害により、被害を受けた市民やその遺族の方の生活安定の一助とするため、所沢市災害弔慰金の支給等に関する条例に基づいて、災害弔慰金を支給しています。

今回の東日本大震災により、本市においても市民 2 人の方の死亡が確認されたため、災害弔慰金を支給するものです。

#### ■荒幡富士市民の森施設修繕事業、文化財等保存事業費補助事業

84 万 1 千円

東日本大震災の影響により、荒幡富士の山頂および登山道等に亀裂が生じ、市が利用者の転落防止用に設置した擬木柵にも転倒や破損などの被害が生じました。管理者である荒幡富士保存会等は立入禁止看板等の設置や雨による崩落防止措置等を行っていますが、被害が大きく、修復には多額の費用を要するため、保存会等から市に対して修復支援要請がありました。市は、文化財保護および危険回避の観点から荒幡富士の応急修繕工事に対する補助を行うとともに、安全確保のため擬木柵等を修繕するものです。



▲荒幡富士

#### ■中小企業借入金保証料助成事業

100 万円

東日本大震災に伴い、市内事業者が部品調達等の停止や、計画停電による事業停止などの間接的な被害が出ています。

市内事業者からは、市に対して支援策が求められていることから、既存の融資制度を拡充するものです。補助内容は、震災の影響により、中小企業支援資金・特別小口資金・災害復興資金の融資を希望する中小企業者に保証料 (20 万円を限度) を助成します。また、被災地から所沢市に転入して、新規創業支援資金の融資を希望する場合には、保証料を全額助成するものです。

#### ■災害情報提供手段拡充事業

1,029 万 7 千円

防災行政無線は、市民への危機管理・防災情報の有効な提供手段として、現在市内に 60 基配備していますが、市全体における必要数の 30 パーセント程度に留まっています。東日本大震災の発生後、震災情報や計画停電情報を防災行政無線により発信しましたが、情報を得られない世帯も多く、また、放送が聴き取りづらいとの問い合わせも多く寄せられました。このため、NTTドコモのエリアメールの導入や、同一地域に重複している防災行政無線放送塔の移設を行い、災害情報提供手段の拡充を図るものです。

#### ■災害対策用応急物資備蓄事業

312 万 4 千円

災害時に必要な緊急物資として、保存用の食糧や飲料水、簡易トイレ、毛布等を備蓄していますが、災害時には、多様な応急物資が必要となることから、この度の東日本大震災の発生により明らかに不足を感ずるもので、緊急物資備蓄の更なる拡充を図るものです。



### 議会報告会の内容を お知らせします

議会報告会は、議員が地域に向いて議会活動の状況について市民の皆様と直接、報告・説明するとともに、市民の皆様と議員とが、議会活動や市政について自由に情報・意見交換をする場として開催するものです。

所沢市議会では平成22年度より議会報告会を開催しています。

平成23年3月定例会についての議会報告会を、5月28日に富岡公民館ホールで、6月1日に山口公民館ホールで、それぞれ開催しました。2日間で、143人の方にお集まりいただきました。

### おもな質疑

**問** 所沢市自治基本条例には未完成な部分が残っていると考えている。

市民参加条例や住民投票条例制定の際には議会も関係するが、所沢市自治基本条例推進委員会の設置についての取り組みは。



### 答

議会としても、まずは推進委員会を立ち上げることだと考えている。行政側も準備を進めていることを確認した。市民参加条例や住民投票条例制定に関しては、市民参加で準備がされるものと考えている。議会として、今後どうするかは、現時点では決まっていない。

### 問

子ども医療費助成事業の所得制限についてのどのような議論があったのか。

### 答

所得制限の議論はなかった。所沢市では所得に関係なく全員助成の対象となる。

### 問

所沢市の二元代表制の現状は。

### 答

他自治体では、議会と首長が対立するケースもあるが、本市の場合、いい意味で議会と執行部が協調し、対立もしていると考えている。議会基本条例制定時には、議会と市民や執行部の関係を十分議論し、一般質問に一回一答制を導入し、市民にもわかりやすい形にした。

### 問

特別委員会での論点は。

### 答

平成22年第4回(12月)定例会中には、第5次所沢市総合計画について特別委員会で審査し、修正し可決した。最近の傾向としては、特別委員会にこだわらずに、常任委員会での審査も充実してきている。

### 問

臨時財政対策債について、議会としての対応は。

### 答

一般質問はされているが、議案としての議論はなかった。

### 問

集団資源回収報償金削減について、しっかり審議してほしい。また、賛成した理由は。

### 答

事業仕分けで近隣他市の状況に合わせてように指摘されたことが提案の大きな理由であるが、委員会でも議論はしてきている。ご意見として受け止め、今後の議会活動に活かしていく。また、報償金単価が下がったことで、回収量がどう変化するかを見極める必要があると考える。

### 問

所沢市職員の人件費予算についての議論は。

### 答

多くの議員が人件費削減について取り組み、一般質問も行っている。特殊勤務手当や住居手当の見直しも行われ、人件費は年々減少してきている。

### 問

議員の紹介リーフレットにそれぞれの議員の活動実績など、詳細な情報を載せてほしい。また、電話番号だけでなくファックス番号も載せてほしい。

### 答

今期より広聴広報委員会が組織されたので、ご意見も含めて委員会で協議していく。

### おもな意見

・自治連合会と議会との意見交換の場を持つてほしい。

・学校2学期制に関する教育委員会の対応が迅速とは言えず、自治基本条例



▲手話通訳を実施しました

### 次の議会報告会は 11月に開催します。

#### 開催日時

- ① 11月19日(土)  
午後2時より
- ② 11月24日(木)  
午後7時より

#### 会場

- ① 吾妻公民館ホール
- ② 柳瀬公民館ホール

- ・議会基本条例の見直しをしっかりとってほしい。
- ・議会中継画面に、字幕を入れるなどのバリアフリー化を推進してほしい。
- ・各審議会等の委員に、女性をもっと採用してほしい。
- ・議案質疑について、どの議員がどのような内容について質疑を行うのか、あらかじめ分かるようになるとうりありがたい。
- ・議会だよりやホームページ等の充実、各種メディア対策、ITの活用(ツイッター・ユーストリーム等)など、今後の広聴広報委員会の活動に期待している。

# 一般質問

6月定例会では、31人が一般質問を行いました。質問は各議員の多くの質問項目中、1項目だけが掲載されています。なお、すべての質問項目は市議会ホームページでご覧になれます。

## 行政・財政

### 被災者の受け入れに

#### 自衛隊官舎の利用を

**質問者** 所沢フォーラム、おおぞら、大館 隆行

**議員** 本市では東日本大震災の被災者の受け入れ先として、市民武道館やとみおか荘を提供した。今後はさらに狭山ヶ丘にある自衛隊官舎を利用できるように協定を結べないか。

**危機管理担当理事** 自衛隊官舎については当初、活用を希望していたが、昭和56年以後の耐震基準をクリアしていないことから建て替えの計画が出ており、実際に利用するまでに至らなかった。

### 災害時の炊き出し体制の

#### 検討は

**質問者** 日本共産党 矢作いづみ

**議員** 学校給食の調理場では、災害時に停電や都市ガスの供給停止などが想定されるが、炊き出しの態勢はとれるのか。

また、民間委託している調理業務の契約に、災害時の炊き出しは含まれるのか。

**学校教育部長** 学校の調理場で使用する

熱源については、災害発生時に確保できるものを最大限に活用していく。また、委託契約には、炊き出し業務も含まれているので、給食関連職員を中心として、委託業者と迅速な対応をしていく。

### 事業仕分けの成果と課題は

**質問者** みんなの党 所沢 谷口 雅典

**議員** 事業仕分けの実施により、連続と続けられてきたものの廃止や縮小が望ましい事業を客観的に評価し、判定することができた効果は大きい。事業仕分けの成果、課題についての考えを伺いたい。

**総合政策部長** 公開による議論を行ったことにより、広く市民と課題を共有し、今後の市の事業のあり方を考えていく絶好の機会になったことや外部の視点から見直すことができたのは大きな成果だと考えている。しかし時間が限られていたこともあり、議論が深まらない、あるいは論点がかみ合わない事業があった点は課題であり、反省点だと捉えている。



▲昨年6月に開催された「事業仕分け」の様子

### がれき処理のマニュアル化を

**質問者** 公明党 植竹 成年

**議員** 東日本大震災の被災地に停滞し続けるがれきを教訓に、本市の地域防災計画における具体的ながれき処理のマニュアル化が必要だと考えるが、市の考えを伺いたい。

**危機管理担当理事** 災害廃棄物の処理方法については市内2か所の仮置場に粗分別した廃棄物を搬入し、その後、種類に応じて最終処理を行う。粗分別の種類は特定しているが、仮置場での保管方法や細部のマニュアルについては今後関係部署と協議の上、検討していきたい。

### 市長への手紙は 市長が返事を書いているのか

**質問者** 民主ネットリベラルの会 石本 亮三

**議員** 「市長への手紙」に対する市民の反応は、市長本人が返事を書いていることについて半信半疑であった。市長が手紙の内容に目を通して、返事は担当課が書いているのか。

**市民経済部長** 「市長への手紙」については届いてから速やかに市長に目を通していただき指示をいただいている。その指示に基づいて回答を担当課が作成し、再度市長が確認した後に市民へ返信している。

### 災害時要援護者の安否確認は

**質問者** 公明党 吉村 健一

**議員** 本市では災害時に一人で避難できない方を災害時要援護者として支援しているが、東日本大震災発生後に登録者の安否確認は行ったのか。

**危機管理担当理事** 保健福祉部からの指示により地域包括支援センターで行ったほか、民生委員や児童委員からも確認の報告を受けている。また、一部の自治会からも同様の報告を受けている。

### 各公共施設の予約方法や時期

#### 足並みをそろえよう

**質問者** みんなの党 所沢 松崎 智也

**議員** 公民館、コミュニティセンター、生涯学習推進センター、ふらっと等の公

共施設は各施設で予約方法や時期が異な  
っており不便である。今後、足並みをそ  
ろえるつもりはあるのか。

**市長** 以前にも統一した予約システムの  
整備については協議を行ったが、各施設  
の設置目的が異なること等を勘案した結  
果、現行制度としている。何がネックに  
なっているかについては十分に精査し、  
本当に市民の立場に立った公共施設の利  
用促進を再度検討するように指示して  
きたい。



▲生涯学習推進センター (並木)

### 被災者支援システムで 速やかな罹災証明書の発行を

質問者 公明党 西沢 一郎

**議員** 本市では罹災証明書の発行に住民  
基本台帳、家屋台帳、被災状況の確認が  
必要だが、今回のような大震災で大量の  
罹災証明書が必要になった場合に、現行  
のシステムでは確認作業に手間取り被災  
者に負担を強いことになる。以前にも  
発行に必要なデータを一元化できる被災

者支援システムを提案したが、その後の  
進捗よく状況を伺いたい。

**危機管理担当理事** 被災者支援システム  
のソフトウェアを起動させるための OS  
が特殊であり、本市では検証用サーバ  
導入の準備、システムに精通した者の対  
応等の環境が整っていないため導入に向  
けての研究が保留の状態だが、引き続き  
研究課題としていきたい。

### 原発依存から

### 自然エネルギーへの転換を

質問者 日本共産党 荒川 広

**議員** 環境省によると自然エネルギーに  
なりうる日本の資源量は原子力発電所 54  
基分の発電能力の 40 倍であり、その活用  
のためにも原発廃炉の方向を見据えなけ  
ればならない。再生可能な自然エネルギ  
ーの活用とエネルギー自給率向上に取り  
組む考えはあるのか。

**市長** 本市では従前より地球温暖化防止  
の観点から、住宅での太陽光による発電  
や熱利用などの導入支援、市の施設への  
太陽光発電システムの設置等により、再  
生可能な自然エネルギーの利用拡大を図  
ってきた。今後も土地利用や気候、地形  
条件等の特性を勘案し、さらなるエネル  
ギー自給率向上に取り組んでいく。

### 公共施設の輪番休業

### 20パーセントの根拠は

質問者 民主ネットリベラルの会 末吉美帆子

**議員** 節電に市民の協力は必要不可欠で  
ある。そのためにも市の施策は新たな混

乱を生まないよう配慮し、最大限のシン  
プルかつ明瞭を目指すべきであるが、公  
共施設 20パーセントの休業はどのような  
経過で決定したのか。

**財務部長** 災害支援・節電対策本部会議  
における所沢市公共施設の節電に関する  
基本方針において、月曜日から金曜日ま  
での 5 日のうち 1 日を休業することで 20  
パーセントの節電を確実にできるものと  
考え定めたところである。輪番休業は類  
似施設が複数ある公共施設に限り、隣接  
する地区の施設で同一日に休業にならな  
いようにする等、極力市民サービスの低  
下を招くことがないよう配慮しながら実  
施していきたい。



▲富岡まちづくりセンター (北岩岡)

### 幅広い世代が参加できる

### 防災訓練の仕組みを

質問者 所沢フォーラム、おおぞら、松本明信

**議員** これまで自主防災訓練はなかなか

確立してこなかったが、震災を機に市民  
の防災意識が高まっている今こそ、会場  
や訓練内容を再検討していただきたい。  
幅広い世代が参加するような仕組みの検  
討に対する市の考えを伺いたい。

**危機管理担当理事** 防災訓練に多くの団  
体、老若男女等幅広い世代、地域の方々  
が参加できることは大変望ましいと考え  
ている。地域の自主防災連合会、現地对  
策本部長、現地責任者との協議の中で、  
地域ぐるみで参加できるような仕組みづ  
くりを行っていきたい。

### 総合窓口・ワンストップサービスの

### 導入に対する見解は

質問者 公明党 福原 浩昭

**議員** 多大な費用がかかる IT の運用や  
維持管理だが、市民にとって投資効果を  
一番感じられるサービスは 1 階の市民課  
窓口での手続きのスピードアップや簡略  
化による行政改革の取り組みである。総  
合窓口・ワンストップサービスの導入に  
対する市の見解、現状を伺いたい。

**総合政策部長** 多岐にわたる市の業務の  
全てを一つのセクションで対応すること  
は困難であることから、簡易な手続き業  
務と専門性を有する業務に区分して検討  
していく必要があると考えている。現在  
は課税証明書と納税証明書を市民税課で  
一括発行しているほか、年度末・年度初  
めの臨時開庁業務のうち、転居に関連す  
る業務についてはこども支援課と学校教  
育課の職員が市民課に出向き対応に当た  
っている。

### 東日本大震災のボランティア活動

#### 登録された方へのフォローは

質問者 民主ネットリベラルの会 赤川 洋一

議員 社会福祉協議会へのボランティア登録数に対して実際に被災地で活動された方はごくわずかだった。登録された方々へのフォローは何が行ったのか。

保健福祉部長 当初見込みより避難所施設の受け入れが少なかったことや、避難者の避難所における滞在期間が短かったことなどから少数のボランティアと職員で対応が可能になった経過があり、このことについては市および社会福祉協議会のホームページにお礼とお詫びの旨を掲載したところである。多くの方々の意志成を今回のボランティア登録だけに止めることなく、さらなる積極的な活動につなげていけるように検討していきたい。

## 環境・おびへん

### 自転車利用者に

#### 道路交通法改正の周知を

質問者 所沢フォーラム、おおぞら、岡田 静佳

議員 平成20年に道路交通法が改正され、自転車は原則車道走行で幹線道路など車道が危険な場合は歩道を走行できるとされたが、政府のアンケートによると国民の4割が車道走行の原則を知らない。市の主導で学校や高齢者対象の交通安全教

室等を行い法改正の内容を周知徹底できないか。

市民経済部長 法改正の趣旨や交通事故の状況を踏まえ、小学校および高齢者向けの交通安全教室実施の際に法改正の内容の周知徹底を図っているほか、一般を対象とした交通安全運動実施時に自転車の事故防止を重点テーマとした啓発活動を進めている。今後もこれらの機会とともに市の広報紙やホームページへの掲載等により自転車の通行マナー向上に向けて働きかけていきたい。



▲自転車と歩行者の通行が区分された歩道（並木）

### 最終処分場の候補地

#### 基礎調査の内容は

質問者 至誠クラブ 杉田 忠彦

議員 平成11年度より着手し始めた86か所の一般廃棄物最終処分場候補地のうち、現在は柳瀬地区の2か所が有力候補地となっている状況である。基礎調査ではど

のような内容を検討したのか。

環境クリーン部長 埋め立て容量、敷地面積等の規模に関する、屋根等の被覆施設の有無や処理水の放流先等に関することなどの基本的事項を整理および検討したほか、周辺の住居数、公共施設までの距離や概算工事費等を考慮し、総合的に比較評価を行ったところである。

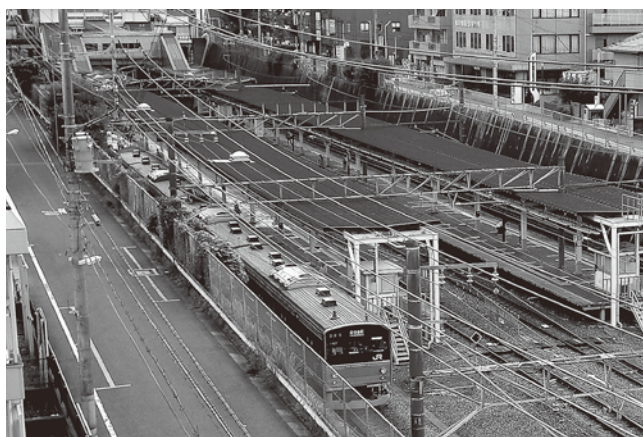
### 市街化調整区域の見直しで

#### 活力あるまちづくりを

質問者 所沢フォーラム、おおぞら、近藤 哲男

議員 近隣の富士見市では開発行為が制限されている市街化調整区域に住宅・店舗を建てることのできるよう、開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例案が6月定例会に提出された。本市でも緑地を保護しながらも健全で活力あるまちづくりのために市街化調整区域の見直しを検討する考えはあるのか。

街づくり計画部長 ここ数年、同様な意見が多くあり、これを受けて第5次所沢市総合計画に市街化調整区域の都市的地利用への転換について盛り込んでいる。今後は、所沢ブランドの創造と地域経済の活性化を実現する手段である政策マネージャー制度の中で、活力あるまちづくりに向けた産業と経済の振興を図るための議論を深めていきたいと考えている。



▲東所沢駅（東側からホームを望む）

### 東所沢駅の

#### 東側改札口開設を

質問者 公明党 亀山 恭子

議員 東所沢駅の改札口はホームの西端に位置しており、乗り降りの際には幼児や高齢者、障害者にとって大きな負担となっている。東側にも改札口があれば大変利便性が向上する。周辺住民からも要望が出ているが、市の認識を伺いたい。市民経済部長 東所沢駅の東側に改札口を開設してほしいとの要望は何っており、特に駅東側にお住まいの駅利用者にとって大変利便性が高いと認識している。平成18年度より、県や県内武蔵野線沿線関係市で構成している武蔵野線旅客輸送改善対策協議会を通してJR東日本へ要望を行っており、昨年11月には本市単独でも要望書を提出している。



### 豊かな資源を活かした

### 観光産業の活性化を

質問者 育 越阪部 征衛

議員 第5次所沢市総合計画・前期基本計画が平成26年に目標としている観光客数は600万人であり、達成した際の経済効果は大きい。たとえば、所沢にある豊かな緑と自然を活かした農業体験、徒歩や観光タクシーで巡る観光コースを作ることはできないか。

市民経済部長 本市の豊かな自然や旬のスポット、名所旧跡等をところバスや徒歩で巡る様々な観光コースをホームページやパンフレット、チラシ等で市民に案内しているほか、航空発祥100周年記念として作成した「見所沢山所沢マップ」では市内の航空にまつわる見所と食べ物を紹介している。今後もさらに自然や農業等の体験型観光や食べ物物の紹介を取り入れた観光コースを企画し、観光の充実、活性化に取り組んでいきたい。

### 行政の積極的な関わりで

### 農家の事業化を

質問者 所沢フォーラム、おおぞら 石井 弘

議員 農業生産を進めるにあたって、販売強化と二次加工品化は大きな課題である。そのためには農家が自ら販売所や加工所を作り事業化していくことが必要だが、農家単体ではなかなか事業をまとめられない。農家の事業化に対して市は積極的に関わる考えがあるのか。

市民経済部長 本年3月に「地域資源を

活用した農林漁業者等による新事業の創出等および地域の農林水産物の利用促進に関する法律」、いわゆる6次産業化法が施行され、同法により農産物の直売施設や加工施設の整備に対して新たな支援策が講じられることとなった。本市としても市内農工商関係者との情報交換や交流により連携を深める中で事業化への取り組みが生まれればと考えている。

### ところバスの路線見直し

### 早期の検討を

質問者 日本共産党 平井 明美

議員 平成21年9月に路線変更されて以来、三ヶ島地区の住民から不便になったとの話を数多くいただいている。住民が本当に納得できる改善を願っているが、路線見直しの検討はしているのか。



▲ところバス

市民経済部長 路線見直し後の平成22年度は、バスモ、スイカの導入や1日乗車券の発売を開始したことをはじめ、観光との連携といった、ところバスの利用促進に向けて取り組みを進めてきたところである。現在は具体的な路線見直しには着手していないが、路線ごとの課題分析や利用者の意見を参考にした上で次の見直しに向けて検討していきたい。

## 子ども・教育

### 西富小学校の自校給食

### 移行できていない理由は

質問者 所沢フォーラム、おおぞら 青木 利幸

議員 富岡地区の小学校では平成17年に中富小学校、平成19年に富岡小学校で自校給食を開始しているが、西富小学校では未だに実施されていない。学校周辺に農家が多く、また下水道整備も完了していることから、地域性を活かした学校給食としての環境も整っている。現在まで自校給食に移行できなかった理由を伺いたい。

学校教育部長 学校給食の自校化が進んでいない理由としては現在学校施設の耐震化事業が本格化し、同事業を優先的に進めていることが挙げられる。それにより、耐震化事業以外の学校施設の大規模な改修事業は実施していないため、自校給食調理場の整備事業は平成20年度の牛

沼小学校以降、進ちよくしていない状況である



▲北中運動場

### 北中運動場

### 契約更新の交渉は

質問者 所沢フォーラム、おおぞら 浜野 好明

議員 北中運動場の土地使用賃借契約は平成25年3月末で終了する。以前の議会からの質問に対して更新を基本に早期交渉を行っていくとのことだったが、契約締結への道筋を伺いたい。

教育総務部長 北中運動場の利用者は毎年5万人から8万人に上り、本市のスポーツ環境の重要な位置を占めている施設だと認識している。相手方の意向を確認するためにも早々に交渉を開始し、早い時期に結論に至るよう努めていきたい。

### 温水プールの設置へ

#### 市の見解は

質問者 至誠クラブ 秋田 孝

議員 北野公園市民プールの老朽化による廃止により、平成24年度には市民のためのプールがなくなってしまう。第5次所沢市総合計画、所沢市教育振興基本計画、所沢市スポーツ振興計画等ではスポーツ施設の整備・充実について記載されているが、温水プールの効用および必要性については、どのような認識を持っているのか。

教育総務部長 温水プールは年間を通して提供できる施設であるため、健康の維持増進に加えて家族や仲間とのコミュニケーションを図ることができるほか、競技型であれば水泳選手の育成にもつながることからその必要性は認識しているが、温水プールに対する市民ニーズは多岐にわたることから各種類似施設の調査により総合的な判断をする必要がある。

### スクールソーシャルワーカー導入で

#### 福祉的サポートを

質問者 民主ネットリベラルの会 入沢 豊

議員 いじめや不登校、暴力行為等の児童・生徒の問題行動の背景には、心の問題だけではなく、家庭や友人関係、地域・学校等の環境が複雑に絡み合っている。心理的なサポートのみでは不十分であり、福祉的なサポートをするスクールソーシャルワーカーという専門職が必要なのではないか。



▲所沢図書館所沢分館（元町）

学校教育部長 児童福祉に関する相談は

多岐にわたるため、こども未来部や保健福祉部等の関係部署、児童相談所等の他機関と連携して進めている。平成20年度に開始された文部科学省のスクールソーシャルワーカー事業については県へ申請しているものの配置されていない状況だが、今後も他機関と連携しながら組織的な支援充実に努めていく。

### 図書館全分館

#### 直営での問題点は

質問者 日本共産党 小林 澄子

議員 突然の図書館全分館の指定管理者制度導入には、市民や職員の疑問が残っている。指定管理者制度導入によるサービス向上の一つに夜間開館があるが、直営の管理運営体制では何が問題だったのか。

教育総務部長 社会情勢の変化による余暇時間の拡大は多様な学習活動の機会を生み、利用者の要望に応じていくためには開館時間の延長や休日開館といったサービス向上が求められている。管理運営方法については近隣や都内図書館の運営状況を参考に検討してきたが、限られた職員数や予算枠の中で課題を解決することは非常に困難な状況であることから指定管理者制度の導入により管理運営の改善を図るものとしたところである。

### 防災教育の充実を

質問者 至誠クラブ 桑島 健也

議員 岩手県釜石市は防災教育に熱心に取り組んでいたため、市内小中学生のほぼ全員が津波の難を逃れたそうである。このように、避難訓練だけさせておくという消極的かつ責任逃れの発想ではなく、しっかりとした防災教育が必要だと考えるが、本市も取り組んでいるのか。

学校教育部長 児童・生徒自身が災害等の危機に対して、適切に対処できる能力を身につけ、自らの判断で行動することができることを教育計画に位置づけている。県の小学校校長会と安全教育研究協

議会が編集した「安全なくらし」では、地震に関する対応、津波の危険性、目に見えない放射能の危険性や上級生が幼い子どもを支援すること、ボランティア等について触れており、このような学習を通じた防災教育を行っている。

## 福祉

### 介護保険法の

#### 改正による影響は

質問者 日本共産党 城下 師子

議員 介護保険法の改正により介護認定の要支援者へのサービスは市町村の判断で柔軟な対応ができるとしているが、これは市町村によってサービスの内容や質に差が出てくることにもなる。今回の法改正によって本市がこれから進めていく第5期高齢者保健福祉計画への影響はどのようなものが想定されるのか。

市長 介護保険法の一部改正により介護予防、日常生活支援総合事業の創設や24時間巡回対応の新たなサービス創設が盛り込まれた。これによりサービス利用者や事業者間での情報の混乱が懸念されるが、可能な限り被保険者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送るための支援を検討していきたい。

### 緊急時のショートステイ

#### 利用は難しいのか

質問者 共生 脇 晴代

議員 老人保健施設のショートステイの予約がなかなかできないとの話があるが、予約なしの緊急時ショートステイの利用は難しい状況なのか。

保健福祉部長 東日本大震災後に市内に

ある全てのショートステイ事業所へ受け入れ可能状況の確認を行った結果、20事業所のうち半数近くは長期間でなければ受け入れ可能とのことだった。また、特別養護老人ホームとの併設型10事業所についても15名の被災者等の受け入れをしていることから、緊急時には予約がなくなるとも3日前後のショートステイの受け入れは可能だと考えている。



### 共生型介護施設の積極的な取り組みを

質問者 民主ネットリベラルの会 島田一隆

議員 少子高齢化や核家族化が進んだ今日において児童と高齢者や障害者がふれあう機会が少なくなっている。近年、全国的に広がりを見せている富山型デイサ

ービスは高齢者・障害者・子どもが同一の空間で過ごす特徴があり、ふれあいの場があることで子どもの育成、高齢者の健康増進に大きな効果があるが、このサービスに対する市の考えを伺いたい。

保健福祉部長 富山型デイサービスは利用者の限定をせずに高齢者、障害者、障害児等が同一の空間で共生的なサービスを受けられる施設と認識している。本市では老人福祉法、身体障害者福祉法、児童福祉法等のそれぞれの法律に基づいた支援の充実に努めてきたためこれまで検討はしていないが、一つの手法として調査研究をしていきたいと考えている。

### ワクチン接種 情報提供の充実を

質問者 至誠クラブ 荻野泰男

議員 ヒブワクチンや肺炎球菌ワクチンをはじめ、ワクチンの種類が増えたことから接種の優先順位に困惑している利用者も少なくない。また、各種ワクチンの接種スケジュールの情報提供はどのように行っているのか。

保健福祉部長 どの予防接種を優先するべきかについては、対象月齢・年齢や児童の既往症、その時の体調によるため、一律に優先順位を示すことは難しいが、適切な接種時期を選んでいただくようお願いしている。接種のスケジュールについてはホームページや健康カレンダーで、また、ポリオ、BCG、二種混合、三種混合、麻疹・風疹混合については個別に通知している。

### 配食サービスボランティアの廃止

### 福祉充実への逆行では

質問者 所沢フォーラム、おそろ、安田義広

議員 配食サービスボランティア廃止の理由に、こてさし荘の調理器具が古くなったこと、人件費がかかること、民営で十分なサービスが提供できていることが挙げられているが、民生委員不足が叫ばれている中で既存の活力を減らすことは、各行政区に福祉ネットワークを充実させるといふ市の方向性に逆行していないか。

保健福祉部長 配食サービスを実施している社会福祉協議会に確認したところ、現在見直しを行っており、引き続きボランティアの方々の方々の自主性を尊重しながら協力をいただき、新たな事業展開に向けた検討を進めてネットワーク協議会の底力を作っていくと伺っている。

### 市議会の本会議・委員会は公開されていて、どなたでも傍聴することができます。


(傍聴者が定員を超えた場合は、傍聴できない場合がございます。)

### 本会議インターネット中継もご利用ください。

### 6月定例会の動き







6月14日	本会議 市長報告・提案理由の説明・議案説明
6月16日	本会議 議案質疑・採決(先議案件)
6月17日	委員会 四常任委員会並行審査 市民環境常任委員会・教育福祉常任委員会連合審査会 審査
6月21・22・23・24・27・28日	本会議 市政に対する一般質問 審査
6月29日	委員会 市民環境常任委員会審査 市民環境常任委員会・教育福祉常任委員会連合審査会 審査
7月4日	本会議 常任委員長報告
7月5日	本会議 討論・採決 追加議案の上程・採決 議員提出議案の上程・採決

# 議員の紹介

議席番号	会派 氏名・当選回数 党派 住所 電話	
7	日本共産党 しろしたのりこ <b>城下師子</b> ④ 日本共産党 中富南 4-28-2-208 04 (2942) 9456	
8	日本共産党 こばやしすみこ <b>小林澄子</b> ③ 日本共産党 泉町 1819-3 04 (2928) 2798	
9	日本共産党 ひらいあけみ <b>平井明美</b> ⑦ 日本共産党 西狭山ヶ丘 1-3118-17 04 (2948) 6077	
10	みんなの党 所沢 たにぐちまさのり <b>谷口雅典</b> ① みんなの党 若狭 1-2961-1-213 04 (2941) 5111	
11	みんなの党 所沢 まつざきともや <b>松崎智也</b> ① みんなの党 北秋津 511-18 04 (2008) 1410	
12	所沢フォーラム“おおぞら” あおきとしゆき <b>青木利幸</b> ① 無所属 北岩岡 554-1 04 (2942) 1019	





議席番号	会派 氏名・当選回数 党派 住所 電話	
1	共生 わきはるよ <b>脇晴代</b> ④ 無所属 三ヶ島 1-119-5 04 (2948) 7387	
2	日本共産党 やさく <b>矢作いづみ</b> ③ 日本共産党 中富南 2-14-12 04 (2943) 3633	
3	日本共産党 あらかわひろし <b>荒川 広</b> ⑧ 日本共産党 下安松 496-16 04 (2944) 6208	
4	民主ネットリベラルの会 しまだかずたか <b>島田一隆</b> ① 民主党 星の宮 1-8-11-105 04 (2930) 4502	
5	民主ネットリベラルの会 あかがわようじ <b>赤川洋二</b> ③ 民主党 若狭 3-2383-25 04 (2947) 3966	
6	民主ネットリベラルの会 いりさわゆたか <b>入沢 豊</b> ① 民主党 山口 5026-3-44-3-401 04 (2968) 3952	







## 議 員 の 紹 介

議席番号	会 派 氏 名・当選回数 党 派 住 所 電 話	
19	公明党 にしざわいちろう <b>西沢一郎</b> ② 公明党 三ヶ島 5-2058-10 04 (2947) 6991	
20	所沢フォーラム“おおぞら” まつもとあきのぶ <b>松本明信</b> ① 無所属 東所沢 5-15-2-703 04 (2945) 2675	
21	所沢フォーラム“おおぞら” やすだよしひろ <b>安田義広</b> ③ 無所属 上安松 634-1-202 04 (2995) 4446	
22	所沢フォーラム“おおぞら” なか たけし <b>中 毅志</b> ③ 無所属 三ヶ島 5-1262-1 04 (2938) 5152	
23	所沢フォーラム“おおぞら” おおだちかゆき <b>大館隆行</b> ② 無所属 小手指元町 3-26-16 04 (2949) 7160	
24	至誠クラブ おぎのやすお <b>荻野泰男</b> ② 無所属 糞谷 1746-1 04 (2949) 6735	

議席番号	会 派 氏 名・当選回数 党 派 住 所 電 話	
13	所沢フォーラム“おおぞら” こんどうてつ お <b>近藤哲男</b> ① 無所属 北所沢町 2242-18 04 (2942) 8817	
14	民主ネットリベラルの会 いし もとりょうぞう <b>石本亮三</b> ② 民主党 下富 1209-16 04(2942)9688	
15	民主ネットリベラルの会 すえよしみほこ <b>末吉美帆子</b> ② 市民ネットワーク 小手指町 3-20 Q-211 04 (2949) 4317	
16	民主ネットリベラルの会 あさのみえこ <b>浅野美恵子</b> ③ 民主党 北秋津 876-3 H-204 04 (2995) 1463	
17	公明党 よしむらけんいち <b>吉村健一</b> ② 公明党 上安松 1279-5 04 (2993) 0028	
18	公明党 うえたけなりとし <b>植竹成年</b> ① 公明党 けやき台 2-6-1-203 04 (2925) 6736	

# 議員の紹介

議席番号	会派 氏名・当選回数 党派 住所 電話	
31	所沢フォーラム“おおぞら” いしい ひろし <b>石井 弘</b> ② 自由民主党 狭山ヶ丘 1-3003-109 04 (2948) 8586	
32	所沢フォーラム“おおぞら” はまの よしあき <b>浜野好明</b> ④ 自由民主党 北岩岡 40-7 04 (2942) 4917	
33	所沢フォーラム“おおぞら” くぼ たしげ お <b>久保田茂男</b> ④ 無所属 山口 1212-27 04 (2922) 3913	
34	至誠クラブ くわは たけん や <b>桑畠健也</b> ③ 無所属 緑町 1-6 15-107 04 (2921) 8248	
35	至誠クラブ なかむら とおる <b>中村 太</b> ③ 無所属 東所沢和田 1-18-2 04 (2945) 6313	
36	至誠クラブ あきた たかし <b>秋田 孝</b> ④ 無所属 旭町 12-15 04 (2993) 4622	

議席番号	会派 氏名・当選回数 党派 住所 電話	
25	至誠クラブ すぎ たただひこ <b>杉田忠彦</b> ② 無所属 坂之下 245-1 04 (2944) 3537	
26	育 おさか べ せい え <b>越阪部征衛</b> ④ 自由民主党 牛沼 313-6 04 (2995) 1777	
27	公明党 むらかみ ひろし <b>村上 浩</b> ③ 公明党 上新井 1-28-11 04 (2928) 5264	
28	公明党 かめ やまきょう こ <b>亀山恭子</b> ① 公明党 東所沢 3-33-12 04 (2008) 1907	
29	公明党 ふくはら ひろあき <b>福原浩昭</b> ② 公明党 東狭山ヶ丘 6-2800-5 04 (2922) 6973	
30	所沢フォーラム“おおぞら” おか だ しず か <b>岡田静佳</b> ③ 無所属 小手指町 1-30-20 04 (2921) 7533	

※任期は平成27年4月30日までです。

◆ 議会の構成 / 委員会 ◆

◎ = 委員長

○ = 副委員長

常 任 委 員 会	
総務常任委員会	教育福祉常任委員会
市政全般の企画や調整、財務、市税、契約、消防等に関することを審査します。	小・中学校の教育、公民館、図書館、福祉、保健、医療等に関することを審査します。
◎ 杉田 忠彦      ○ 福原 浩昭 城下 師子      松崎 智也      石本 亮三 安田 義広      中 毅志      大館 隆行 越阪部征衛	◎ 吉村 健一      ○ 青木 利幸 脇 晴代      島田 一隆      赤川 洋二 平井 明美      植竹 成年      荻野 泰男 久保田茂男
市民環境常任委員会	建設水道常任委員会
環境対策、ごみ対策、リサイクル、商業、農業、交通、国保年金等に関することを審査します。	道路、都市計画、市営住宅、再開発、区画整理、公園、上下水道等に関することを審査します。
◎ 末吉美帆子      ○ 松本 明信 荒川 広      入沢 豊      小林 澄子 村上 浩      亀山 恭子      岡田 静佳 秋田 孝	◎ 石井 弘      ○ 近藤 哲男 矢作いづみ      谷口 雅典      浅野美恵子 西沢 一郎      浜野 好明      桑島 健也 中村 太

議会運営委員会	広聴広報委員会
議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項を調査します。	議会の広聴広報及び議会図書室の運営について協議又は調整を行います。
◎ 浅野美恵子      ○ 大館 隆行 荒川 広      城下 師子      谷口 雅典 石本 亮三      植竹 成年      西沢 一郎 中 毅志      杉田 忠彦      岡田 静佳 桑島 健也	◎ 石本 亮三      ○ 荻野 泰男 脇 晴代      矢作いづみ      谷口 雅典 末吉美帆子      吉村 健一      安田 義広 大館 隆行      越阪部征衛 中村 太 (議長)      村上 浩 (副議長)

議場内見取図

理 事 者 席

議 長 席

理 事 者 席

演 壇

6 番 入沢 豊      5 番 赤川洋二      4 番 島田一隆

質 問 席

3 番 荒川 広      2 番 矢作いづみ      1 番 脇 晴代

16 番 浅野美恵子      15 番 末吉美帆子      14 番 石本亮三

13 番 近藤哲男      12 番 青木利幸      11 番 松崎智也      10 番 谷口雅典

9 番 平井明美      8 番 小林澄子      7 番 城下師子

26 番 越阪部征衛      25 番 杉田忠彦      24 番 荻野泰男

23 番 大館隆行      22 番 中 毅志      21 番 安田義広      20 番 松本明信

19 番 西沢一郎      18 番 植竹成年      17 番 吉村健一

36 番 秋田 孝      35 番 中村 太      34 番 桑島健也

33 番 久保田茂男      32 番 浜野好明      31 番 石井 弘      30 番 岡田静佳

29 番 福原浩昭      28 番 亀山恭子      27 番 村上 浩

傍 聴 席 (4階 一般席74席 車椅子スペース2台分)

### 請願・陳情審議の結果 (6 月定例会)

件 名	提 出 者	結 果
○請願第 3 号 集団資源回収事業報償金交付単価を 5 円から 6 円に戻す請願	東住吉町内会 会長 鈴木 由紀子さん (東住吉) ほか 16,863 人	趣旨採択 (全会一致)
○請願第 4 号 所沢の子ども達が安心して暮らせるように放射性物質の線量低減対策を求める請願	高橋 万帆さん (東所沢) ほか 3,591 人	採 択 (全会一致)
○請願第 5 号 放射能汚染による内部被曝から子ども達を守るために安全な給食の提供を求める請願	浅田 留美子さん (並木) ほか 3,585 人	採 択 (全会一致)

## 可決された意見書

### 原発の安全対策の強化とエネルギー政策の転換を求める意見書

東京電力株式会社福島第一原子力発電所は、東日本大震災の地震発生時に運転していた原子炉は自動停止したものの、津波によって非常用電源設備が全て失われた結果、原子炉や使用済み燃料プールの冷却機能が喪失し、大量の放射性物質が放出され、我が国で初めて原子力災害対策特別措置法に基づく「原子力緊急事態宣言」が発令された。

さらに、原発事故の深刻度が最悪の「レベル 7」に引き上げられ、東日本大震災から 3 カ月を経た今も、周辺地域では広範囲な避難指示の下、多くの住民が避難生活を余儀なくされているほか、農作物の汚染や風評被害も深刻化している。原子力発電所について、徹底した安全対策を早急に構築することは国の責務である。

よって、国は、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故の一刻も早い収束と原因究明はもとより、国内全ての原子力発電所周辺の住民の安全・安心を確保するとともに、再生可能な自然エネルギーへ計画的に転換することを強く求める。

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 文部科学大臣  
厚生労働大臣 農林水産大臣 経済産業大臣 環境大臣  
内閣府特命担当大臣 (原子力発電所事故の収束及び再発防止担当)

### ◆ 市議会 ココ 3 か月 ◆

- 4 月 24 日 市議会議員選挙
- 5 月 6・9 日 代表者会議
- 10 日 新任議員事務説明会
- 11 日 代表者会議
- 16 日 第 1 回臨時会
- 23・24 日 新任議員市内施設見学会
- 28 日 議会報告会  
(富岡公民館ホール)
- 6 月 1 日 議会報告会  
(山口公民館ホール)
- 7 日 代表者会議  
議会運営委員会
- 6 月 14 日～7 月 5 日 第 2 回定例会

### ★節電を心がけましょう★

東日本大震災の影響により電力が大変不足し、節電の必要性が高まっています。  
◎見ていないテレビは消そう！  
◎冷房は必要ときだけつけよう！  
◎冷蔵庫の詰めすぎに気を付けよう！  
電力危機を乗り切るため、私たち一人ひとりができることに取り組んでいきましょう。  
皆様のご協力をお願いします。

連絡先

議会事務局調査担当  
(TEL 2998-9256)  
(FAX 2998-9222)

村上 浩 (副議長)

大館 隆行 越後部 征衛

吉村 健一 安田 義広

谷口 雅典 末吉美帆子

脇 晴代 矢作いづみ

副委員長 荻野 泰男

委員長 石本 亮三

4 月に市議会議員選挙が行われ、新たなメンバーで所沢市議会もスタートいたしました。  
今期から広聴広報委員会が設置され市民の一人おひとりに今まで以上に議会の活動が見えるように議員全員努めていく所存です。  
皆様方の議会に対するご意見・ご要望をお寄せください。  
(石)



次の定例会は  
8月31日からの  
予定です。

